



La・Book

10月号

No.160

「読書週間」&安曇野市図書館「秋の読書月間」のお知らせ

(公)読書推進運動協議会が主催する「読書週間」は10/27～11/9です。本を読む楽しさや大切さを改めて感じていただくことを目的に、標語やポスターなどを通じて読書活動の活性化が図られます。これにあわせて、安曇野市図書館では11/1(土)～11/30(日)を「秋の読書月間」として、次のとおり読書推進イベントを開催します!親子で楽しめる企画や、図書館ならではの企画展示など本に親しむきっかけがたくさん詰まった1か月です。みなさんのご参加を心よりお待ちしております!



★読書マラソン★

何冊読んだかな? 図書館ホームページの「利用照会」からログインして、「読書マラソン大会」の画面をチェック! 期間中に自分が読んだ冊数・順位がわかります。親子で競争するのも楽しいですよ!

★あづみの秋のほんまつり★

秋は本の収穫祭。「選ぶヒント(テーマ)」をそえた本をご用意します。皆さんからのおすすめ本も大歓迎です!! 3ポイントたまるとプレゼントがあります。色んな本に出合ってみませんか?!

★松本山雅のしおり配布★

期間中に「松本山雅FC特製しおり」をプレゼント! どの選手のしおりが配布されるかお楽しみに!

★読書通帳からのおすすめ本展示★

読書通帳100冊記入達成の方におすすめ本をご紹介します。その本の感想も併せて展示しますのでお楽しみに!



2025年 読書週間標語
「こころとあたまの、深呼吸。」

2025年ポスターイラスト
「大賞」受賞作品

★かわいそうな本たちの展示★

書き込みや破損で傷んだ本たち。本を大切にすることを考える企画展です。
(会場:穂高交流学习センターみらい)

安曇野市図書館 11月のイベント予定

☆おはなし会☆

開催図書館	おはなし会名(対象)	開催日/時間等
中央	おはなしのとびら(乳幼児以上)	5. 12. 19. 26 日(毎水)/10:30～
	おはなしとしょかん(幼児以上)	15日(土)/10:30～
豊科	おはなしたんぼ(乳幼児以上)	21日(金)/11:00～
三郷	ポケットの会(乳幼児以上)	8日(土)/10:30～
	おはなし会(乳幼児以上)	27日(木)/11:00～
堀金	おはなしのへや(乳幼児以上)	18日(火)/11:00～
	おりがみのへや(幼児以上)	26日(水)/16:30～
明科	おはなしひまわり(乳幼児以上)	22日(土)/11:00～

◆講座など◆

会場・お問合先	講座名	開催日時等
中央図書館 (みらい)	映画上映会 「天使のいる図書館(2017年)」 108分	11/14(金) 開演:18:00(開場:17:30) 対象:一般(無料)定員:100人
三郷図書館 (ゆりのき)	三郷図書館講座② 「郷土講座 北小倉の歩み」 講師:布山則男さん(三郷中学校地域学習講師)	11/13(木)10:30～12:00 対象:高校生以上(無料)

一般書 『空と海と大地の言葉辞典』

神永暁／監修 西東社

ふと空を見上げまわりを見渡すと、私たちのそばにはさまざまな言葉があふれています。

「天河」・「天つ印」・「銀漢」…

すべて「天の川」のこと。

初めて見る言葉の情景を思い浮かべてみるのはいかがでしょう？花や山、動物に関するものもあり、いろいろな作家のイラストも楽しみのひとつです。さて問題。「旻天」とは何のことでしょう？

児童書 『消えたモナ・リザ』

ニコラス・デイ／作 千葉茂樹／訳 小学館

盗まれることによって、世界一有名な絵画となったモナ・リザ。

1911年に実際に起きたルーブル美術館のモナ・リザ盗難事件を元に、事件の経緯やレオナルドダヴィンチの生涯を描くノンフィクション作品です。いったい誰がどこに持ち去ったのか？個性的な人物が次々と登場し、ミステリー小説を読んでいるかのような読みごたえのある一冊です。

9月の予約ランキング

一般書

- 1 マスカレード・ライブ／東野圭吾
- 2 ギリシャ語の時間／ハンガン
- 3 失われた貌／櫻田智也

児童書

- 1 ようかいとりものちょう×20／大崎悌造
- 2 いちにちおこめ／ふくべあきひろ
- 3 おたすけこびととやんちゃなこいぬ／なかがわちひろ

AV資料

- 1 Adoのベストアルバム／Ado
- 2 エコーズ～啓示 ザ・ベスト・オブ・ピンク・フロイド／ピンク・フロイド
- 3 LOVE ALL SERVE ALL／藤井風

『二十四節気を身近に感じてみよう』

「秋の日はつるべおとし」とも表現されていますとおり、日が暮れるのが早い、を実感する季節となりました。暦のうえでは、秋分の日を境に、昼間の時間と夜の時間の長さが逆転し、冬至まで夜の時間が長くなります。10月は『寒露』や『霜降』という二十四節気であらわされる節気があります。『寒露』は草花に降る冷たい露とか草花に宿る露が冷たい空気で霜に変わる頃、『霜降』は晩秋となり冷たい霜が降りる季節、などで表現されています。『冬至』『夏至』などと比べると馴染みが無い感もあり、朝のテレビで今日は『霜降』など報じられ「そうだったんだ」で終わっている印象があります。せっかくなので、二十四節気を身近に感じてみたいと思います。

地球と太陽の位置関係を示しているものに冬至、夏至、春分、秋分があり、二至二分(にしにぶん)とも言われています。その中間に立春、立夏、立秋、立冬の四立(しりゅう)を設け合計8つの節目を中心に、更に節目を設けて合計で24の節目にて季節の推移を示そうとしたものが「二十四節気(にじゅうしせっき)」といわれるものです。一年365日の単純割り算で半月に一度は、この二十四節気のいずれかの節目が来ることになります。

その二十四節気はそれぞれ12の節気(せっき)と中気(ちゅうき)から成り立ち、月の動きから作られた暦では太陽や季節の移り変わりが分からないという事を補ったようです。月の動きの暦のなかに太陽の動きによる節目を入れることで、月の推移と太陽の推移による季節の移り変わりの両方を知ることができる優れた暦につながり、それを基に行動を起こすことも可能だったはずで。

昔も今も農業はとても大切な事で、その目安を知ることが出来る二十四節気は重要な存在だと思います。知りたい事がどうすれば分かるのかを常に考え地道な観測などを継続し法則などを導き出していたことがうかがえる二十四節気、日本は四方を海に囲まれている関係もあり、海水の温度の影響を受けるかもしれませんので二十四節気とおりの季節を感じにくくなっている可能性もあります。毎日カレンダーを見ない日はありませんので、二十四節気とは何か、を調べながら秋の夜長を過ごしても良いかもしれません。

＜参考資料＞

- ・暦のはなし 十二カ月【新装版】内田正男著 雄山閣
- ・暦はエレガントな科学 石原幸男著 PHP 研究所
- ・日本の心を伝える年中行事事典 野本寛一編 岩崎書店
- ・月の大研究 縣秀彦監修 PHP 研究所

【10月の企画(テーマ)展示】

◎全館共通

予定ありません

○各館

図書館	一般書	児童書
中央	市制 20 周年	くいしんぼう
豊科	シリーズもの集めました	ハロウィン
三郷	アートの世界	運動ってたのしい!
堀金	スポーツ・みる?やる?よむ?	ふだん書庫にある絵本たち
明科	欲張りな秋	よる



※編集後記※
10月27日は読書の日です。読書は読者の心を豊かにするだけでなく、知識を積み重ね、視野を広げ、自己成長の機会となります。本日は読書の日として、読書会や読書講座を開催いたします。読書は、人生を豊かにする素晴らしい習慣です。ぜひ、読書の日を利用して、読書の楽しさを味わってください。

★文字の読書が困難な方は、図書館へご相談ください★

編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
豊科図書館 ☎71-4022
三郷図書館 ☎76-3078
堀金図書館 ☎72-3601
明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます))
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>